



広報

みしま

1

Jan.2022
No.592



~令和3年度~ いじめ根絶標語	○三島竹島学園2年 内野 摩耶	おもいやる	ふわふわことばで	いい気持ち
	○三島大里学園1年 鶴瀬 茉緒	ありがとう	いつでもころは	ぼっかぼか

お供えしたい
ですね。



鏡餅は
年神様の宿る
場所なのだそう
です。



三種の神器で
神様が宿ると
される
銅鏡が名前の由来で
縁起がいいと
されているそうです。



お正月の
お供え物
鏡餅



今年もよろしく
おねがいします。



ありがとうございます
おめでと
うございます。

令和四年最初の四コマ
よこがなです。(銅鏡の縁が
わかりにくいです)

恭賀新正

令和四年
西暦二〇二二年
寅年



三島村長
大山 辰夫

あけましておめでとうござい
ます。平和と繁栄を望み明けた新年に
心から感謝を捧げると共に、村民皆
さまにはつつがなく新春をお迎えの
ことと心よりお慶び申し上げます。

今年寅年です、改めて歴史を振
り返ってみますと、寅年には古い時
代から新しい時代への転換点になる
ような出来事が多いようです。昨年
は自民党総裁選挙から年末にかけ
て、衆議院選挙が行こなわれ新しい
国の体制となり、今年参議院選挙
が実施される予定であることから
も、将来に希望の持てる変化を期待
するところです。また、自然や環境

を見つめ直す年とも言われていま
す。このことにも積極的に関与し取
り組んで参りたいと思っております。

昨年中は公私共に温かいご理解、
ご協力ご支援をお寄せいただき誠に
ありがとうございます。とりわけ
十一月に行われた村長選挙には熱い
ご支援を賜り、引き続き村政を担当
させていただきますことになりました。
四期目の挑戦ということの中で、こ
れまでの村政に対し多くのご指摘も
いただきました。そのことも糧にし
ながら当選させていただいたことに
深く感謝し、その重責に恥じない村
づくりを肝に銘じて取り組む覚悟で

あります。

昨年コロナ禍で、デルタ株が猛
威を振るい感染拡大が続いたこと
で、いくつかの村の事業も縮小、オ
ンライン、中止という選択をするこ
とになりました。特にコロナ禍で開
催された東京オリンピックでは、ホ
ストタウンとしての交流事業が実施
できず残念でした。そして、そのギ
ニア共和国との交流にきっかけを
作ってくださったママディケイタ氏
の訃報が伝えられ、全村民が深い悲
しみに包まれました。改めてお悔や
み申し上げます。一方で新船フェ
リーみしまも就航一年を迎え、規模
を縮小した形でお披露目を行ったこ
と、また村の歴史上初めて天皇皇后
両陛下のオンライン行幸啓が行われ
ました。両陛下と交流できた竹島学
園の子供たちは、生涯にとつて貴重
な時間を体験することになり良かつ
たと思っております。

村の特産品としての焼酎の販売促
進に関しても厳しい状況が続いてい
ますが、焼酎造りを開始し四年目を

迎えて、以前から計画していた初年
度製造原酒三年長期貯蔵酒を、佐賀
県有田焼の柿右衛門窯様のご協力を
いただき、販売することができまし
た。これからも先頭に立って県内外
への宣伝販売促進に努めて参ります。

昨年末にかけて新種のコロナウイ
ルス、オミクロン株が発生し世界中
に感染拡大が懸念され、第六波への
備えが重要であると考えています
が、何とか今年はウィズコロナ禍で
本村の計画している事業が全て実施
できることを願ってやみません。国
難とも言われるコロナの時代に県内
一小さな三島村にとつて、今年も多
くの試練が予想されますが、三つの
島の四地区の村民が一つになって英
知を集め、協力していただき心豊か
で持続可能な村づくりのためにこの
難局を乗り切っていきたいと願ひし
ております。

新しいこの年に三島村全ての村民
の皆さんに限りない栄光と繁栄があ
りますよう、心から祈念申し上げます
新年のご挨拶といたします。



議長
長濱 義人

新年あけましておめでとうござい
ます。昨年もコロナ一色の年で、至
る所で制限があり、窮屈な思いをし
てまいりました。鹿児島県におきま
しては、県民の皆様の危機意識が奏
して、十二月はじめ現在、感染者ゼ
ロの日がほとんどの状況です。もち
ろん我が三島村においては、コロナ
感染者はいまだ出ていません。しか
し、観光客が来られることによって、
感染者ゼロが覆されることも考えて
おこなってはなりません。村民の皆
様におかれましても、引き続き感染
対策を県内外の移動時にも徹底する
ことを心がけていただきたいと思います。

つでも多くの声を反映していけるよ
う努力はしていただきます。

最近、年を重ねて、思うことがあ
ります。子供たちは、大なり小なり、
夢を抱いているかと思えます。ただ、
夢を抱かない子もいるようで、前途
が危ぶまれます。夢というのは、先
の目標になり、生きる力になります。
人生の通過点で、それぞれに小さく
てもいい、自分がその日を楽しく、
明るく過ごせるよう、何時でも夢を
抱いて笑顔を絶やさないでほしいで
す。また、高齢者は夢という言葉が
儂くなりがちですが、何でもいいの
で目標を持って生きていけば、変化
は起きるはずで、達成したら、次
の目標を立て、また、新たに進んで
いただき、充実した日々を送ってい
ただきたいと思えます。

百一歳で亡くなった母親を思い出
します。亡くなるまで、いつも自分
で料理をして、時々、僕らにもお裾
分けをしてくれました。料理をする
ことは、ボケ防止にも役立ちます。
体が動くうちは、自分でできること
は自分でするということを念頭に置
き、「自助・共助・公助」を意識し
ていただきたいと思います。
今年もコロナ禍のなかではありま
すが、皆様方の声をできるだけ、反
映できるように行政に掛け合っ
てまいります。村民一体となって激動のこ
の時期を乗り越えましょう。



教育長
室之園 晃 徳

みんな しなやかに まなび合う

明けましておめでとうございま
す。新しい年が三島村の皆様にとり
まして、安全で、健康で、明るく、
幸せな年になりますようにお祈りい
たします。

一昨年から世界的な新型コロナウイルス
の感染拡大により、人々の生
活様式、働き方や仕事のあり方が大
きく変化しています。その変化は、
私たちが今まで当たり前だと思っ
ていたことが、当たり前前だったのかと
問いかけてきました。そして誰もが
「当たり前前」のことを当たり前前にでき
る「有り難さを身に染みて感じてい
ること」でしょう。

昨年は、三島村の各学校が、当
り前のように取り組んできたジャン
ベやオンライン授業が、いろいろな
場で注目をされた年でした。ジャン
ベの恩人ママディ・ケイタさんが他
界されるという悲しいニュースもあ
りましたが、ギニアと三島村の子ど
もたちのジャンベを通じた交流が新
たに始まり、その絆はますます深

まっっていくことでしょう。

また、天皇后両陛下とオンライン
で懇談をするという身に余る光榮
な出来事もありました。小さな三島
村ではありますが、できることをこ
つこつと積み重ねることが大きな幸
運を呼ぶのです。

私は、三島村の学校教育でも村づ
くりでも、「しなやかに」というこ
とが大切だと思っています。三つの
島にしっかりと根を張っている大名
竹は、大自然の嵐や荒波の中でも、
そのしなやかさで生き抜いてきまし
た。時にはスツと背筋を伸ばし、風
が吹けば受け流し、折れることはな
い。三島村は、しおかせ留学生や移
住者の方々を始め、多種多様な人材
が集まっている島です。みんながし
なやかにその多様性を認め合うこと
が何よりも大事なことです。

多様なものの見方や考え方を受け
入れ、尊重しながら共に生きるしな
やかな生き方で、人づくりや村づく
りが発展することを願っています。



みしま焼酎 無垢の蔵だより

あけましておめでとうございます。

2021年を少し振り返りますと、天に恵まれ、島民や関係者の皆様の力強い援助のもとでベニオトメ豊作の年となりました。10月、11月と穏やかな天候が多く、気持ちの良い秋空の下でベニオトメの収穫作業をできたことが強く印象に残っています。

さて、“一年の計は元旦にあり”という言葉があります。1月は農閑期ではありますが、良い春を迎えられるように、しっかりと畑の計画を立てて準備を進めているところです。

自然界の森では長い時間をかけて、ようやく肥料に富む1センチの表土ができていきます。

土づくりは作物栽培の基本のキ。基本に立ち返って土づくりからスタートし、2022年も豊作の年になることを願います。



焼酎みしま村3年長期貯蔵原酒柿右衛門窯記念ボトルを鹿児島県・佐賀県へ寄贈

三島村は、この度佐賀県有田町柿右衛門窯とコラボ商品を制作したことで今後も佐賀県と絆を深めていきたいと考えています。鹿児島県と佐賀県は2023年、2024年に国民体育大会を開催する予定となっており両県の友好の懸け橋の一つになればと思っております。



右から1人目三島村長大山 2人目鹿児島県塩田知事
左から1人目住友商事日朝氏 左から2人目酒井田柿右衛門氏



右から3人目 佐賀県山口知事
右から1人目 小城市江里口市長

お問合せ：みしま焼酎 無垢の蔵 09913-3-2345

「家庭の日」

作品入賞

令和3年度鹿児島県「家庭の日」作品展の標語の部で、三島片泊学園八年生 永田結夢さんが入賞しました。

「家庭の日」は家族みんなが顔をそろえ、家族の絆を深める日です。そして、この作品展事業は、心豊かな青少年を育てるために最も大切な明るい家庭づくりが実践されることを願って募集されたものです。

今回入賞された結夢さんの素敵な作品をお詠みください。



三島片泊学園 八年生
永田 結夢

【優良賞】

卵焼き

愛も一緒に

巻かれています